

洛西だより



竹の子

令和3年4月6日発行
京都市立洛西中学校
文責：校長 高垣明夫
第1号

「自立・貢献・夢さがし」～誇りをもって、自らの未来を切り拓く、たくましい生徒を育てる～



令和3年度が始まりました！



新型コロナウイルス感染拡大が続いているおり、大阪府や兵庫県では変異株の感染者が増えています。隣接する京都府としても、「予断を許さない状況」です。そのような中、検温、健康観察票の記入・提出、マスクの着用、石けんをつけての手洗い、換気、消毒など、感染防止対策を一層徹底したうえで、教育活動に取り組んでいきたいと思います。ご家庭におかれましても、お子様に発熱や風邪などの症状が少しでもみられる時には、学校を休んで休養させていただきますよう、改めてお願ひいたします。

さて、今年度から中学校においては、新しい学習指導要領が全面実施されます。授業において、すでに習った学習内容と今習っていることを関連付けて学び、基礎的・基本的な知識や技能をしっかりと身に付けてほしいと思います。また、各教科の課題において、自分の考えをまとめ、説明・論述・発表するなど「言語活動」を充実させ、思考力・判断力・表現力等を育んでいきたいと思います。そして、各教科や総合的な学習の時間に、課題を発見・設定し、自ら調べ解決していく探究活動にも取り組み、すでに身に付けた知識・技能を活用して、「主体的・対話的で深い学び」を実現していきましょう。その際にGIGAスクール構想の下、今年度から一人一台支給されるパソコンを有効に活用していきます。評価については、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力、人間性」の3観点になります。詳しくは、各教科の時間に聞いてください。



令和3年度 洛西中 学校教育目標！

「自立・貢献・夢さがし」

～ 誇りをもって、自らの未来を切り拓く、たくましい生徒を育てる～

◎目指す生徒像

- ① 「学ぶ楽しさ」と「わかる喜び」を実感し、夢や希望に向けて主体的に学習に取り組む生徒〈知〉
- ② 自分や仲間の良さや違いを認め尊重し、支え高め合える生徒〈徳〉
- ③ 命を大切にし、健康で安全な生活を心がけ、明るくいきいきと生活できる生徒〈体〉

◎目指す教職員像

- ① 常に生徒を中心に据えて、一人ひとりの生徒を大切にする教職員
- ② 確かな教育理念と使命感をもち、自覚と責任ある行動がとれる教職員
- ③ 自ら学び続け、高い専門性と豊かな感性をもち、生徒や保護者、地域の方々から信頼される教職員

◎目指す学校像

- ① 生徒が「学ぶ楽しさ」と「わかる喜び」を実感し、目を輝かせて主体的に学ぶ学校
- ② 自他の違いを認め尊重し、各自が自尊感情を高め、人権の大切さを体感できる学校
- ③ 地域との連携を重んじ、地域の支援を強みにし、地域から信頼される学校

※ 新しい学習指導要領には、「学校で学んだことが、明日そして将来につながるように、皆さんの学びを進化させ、社会がどんな変化しても、自ら学び、判断して行動し、皆さんが思い描く幸せを実現してほしい。」という願いが込められています。



2・3年生 担任・副担任等紹介！



学年・組	担 任	副 担 任
2年1組	福田 崇大（英語）	北畠 弘（理科）
2年2組	福井 みくる（国語）	民秋 彩乃（美術）★
2年3組	坂本 正志（社会）	吉田 壽史（数学）◎
2年5組	藤本 哲二（育成）岩木 真弓（育成）	吉田 壽史（数学）
学年付き	田中 洋子（保健体育）*	
3年1組	岩佐 幸（国語）	福田 博天（社会）
3年2組	川並 大起（保健体育）	廣田 龍哉（理科）◎
3年3組	林 悠哉（数学）	森岡 恵美（英語）小崎松太郎（技術）★
3年4組	山田 昌章（英語）	森岡 恵美（英語）
3年5組	藤本 哲二（育成）	岩木 真弓（育成）廣田 龍哉（理科）
学年付き	池田 佳奈美（家庭）★*	
養護教諭：大場 美佳★	事務職員：上田 倫子	管理用務員：田中 修
総合育成支援員：小仲 尚子		学校司書：廣田 恵美子
ALT：ペンボス・ケイティー		

◎は、学年のまとめ役「学年主任」を表しています。★は、「新着任」の教職員を表しています。

*は、非常勤を表しています。



部活動顧問の紹介！



部活動名	顧問名	部活動名	顧問名
男子ソフトテニス	吉田 砂野◆	男子バスケットボール	山田 木場
女子ソフトテニス	川並 高	女子バスケットボール	清原（高・中井）
野 球	坂本 北畠 中井◆	女子バレー ボール	森 森岡
サッカー	福田ひ 廣田	吹 奏 楽	清水 岩木
陸上競技	福田た 福井	美 術	民秋 岩佐
男子ハンドボール 女子ハンドボール	藤本 林 井上	総合運動部	教頭 大場 小崎

※（ ）については、中体連の公式戦の引率顧問を表しています。

◆は、部活動指導員を表しています。

「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ！

京都市では、お子様が市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由によりお困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。

なお、市立小学校卒業時に就学援助の認定を受けられていた場合、新規の申込は不要です。継続の案内は別途お知らせします。

※ 新型コロナウィルス感染症の影響により家計が急変する等、経済的な理由でお困りの場合は、収入状況の悪化がわかるものをご提出いただくこと等により認定できる場合がある臨時措置を設けています。まずは、学校にご相談ください。

また、育成学級に在籍しているお子様のご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障害があるお子様のご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する総合育成支援教育就学奨励費制度も設けています。申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。